～みんなで　たすけあって　住みよい町に～

おくたま ふくし

心と心　笑顔と笑顔をつなぐまち奥多摩

〈編集・発行〉
社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
〒198-0212 奥多摩町氷川199（福祉会館内）
電　話（０４２８）８３－３８５５
ＦＡＸ（０４２８）８３－２５６７
Ｅ－mail：mail@okusyakyo.or.jp
ＨＰ：http://www.okusyakyo.or.jp
【年４回発行】

戦没者を追悼し平和を祈念する日

社会福祉法人　奥多摩町社会福祉協議会
副会長　奥　平　周　二

令和３年度は、前年度に続きコロナ禍の影響を受け、感染拡大予防のため社会福祉協議会の事業や各種講習会、福祉バザーなど多くの事業が中止、或いは感染防止対策を徹底しての縮小開催となってしまいました。

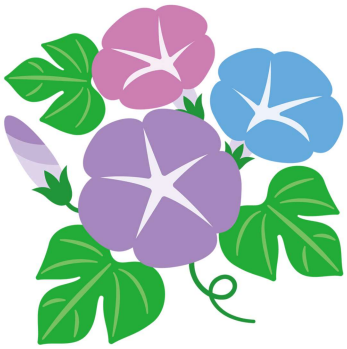
来月８月15日の「終戦の日（終戦記念日）」には「令和４年度奥多摩町戦没者追悼式」が福祉会館において開催されます。

８月15日は、正式には「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」とされています。趣旨は、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し平和を祈念する為との事です。奥多摩町においても三七三柱もの方々が尊い命を落とされています。しかし、戦没者の慰霊を行ってきた古里・氷川・小河内の戦没者遺族会は高齢化、会員の減少などから平成31年３月に解散を余儀なくされました。このようなことから昨年より社会福祉協議会が主催者となり追悼式を開催しているところです。

戦後77年となり、戦争を体験した方も非常に少なくなり、先の大戦、戦没者の話題に触れることも殆どないであろう今日ですが、ロシアによるウクライナへの侵攻以降、悲惨な報道が多く流れ、平和の大切さ・命の尊さを考えさせられています。

現在の日本の平和と繁栄、当たり前と思っている生活は、多くの戦没者の尊い犠牲の上に成り立っていることを忘れてはならないと強く思うところです。

最後に、これからも社会福祉協議会では地域福祉向上のため、役職員一丸となり努めてまいりますので町民皆様方のご指導ご支援を引き続きお願い申し上げます。



令和３年度　社会福祉協議会　事業・決算報告

はじめに

令和３年度は、２年度に引き続きコロナ禍の影響を受け、感染拡大防止のための緊急事態措置等、感染症まん延防止等重点措置期間及びリバウンド警戒期間が発出され、社協の事業も各種講習会や福祉バザーなど多くの事業が中止となり、さらにはワクチン集団接種として５月から８月（１・２回目接種）、２月から３回目接種での福祉会館使用などでご利用者の皆様にはご不便をおかけしました。

しかしながら、このような状況下ではありましたが、８月には奥多摩町戦没者追悼式を開催し、11月には法人化50周年記念、第49回奥多摩町福祉大会を感染対策に万全を期し、式典のみとはなりましたが開催する事ができました。

令和３年度事業につきましては、地域福祉活動計画「やまびこ計画」の中間年に伴い、計画の見直しを実施しましたので、今後の地域福祉事業の展開に活かしてまいります。

また、従来からの重要な事業として、高齢者福祉分野では、外出支援サービス、筋力向上トレーニング、福祉機器と車いす仕様車の無料貸出し、高齢者見守り相談、老人クラブ連合会運営支援等の事業を、障がい者福祉分野では、障がい者団体の運営と活動の支援、障がい者自立支援事業を、ボランティア活動推進分野では、地域ささえあいボランティア事業を積極的に展開してまいりました。介護分野では、介護サービス事業者として在宅高齢者の介護支援を中心に、高齢者在宅サービスセンター、ヘルパーステーション“おくたま”、ケアサポート奥多摩の運営を、子ども家庭分野では、地域における育児環境の福祉向上を図るため、乳幼児及び児童福祉事業等を、そのほか、福祉団体への運営支援、福祉サービスの利用援助、生活困窮者に対する相談・支援・貸付事業等をそれぞれ推進してまいりました。

引き続き役職員一丸となって、一人ひとり住み慣れた地域で、安心して暮らし続けていける「地域福祉」を推進してまいりますので、関係行政機関等をはじめ、町民皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

※詳細についてはホームページをご覧ください。

【評議員の退任】

奥多摩町老人クラブ連合会長及び自治会長の改選に伴い次の方が本会評議員を退任いたしました。

濱野　芳男
石塚　栄次
武内　新三
村木　英雄

（敬称略）

退任日　令和４年５月31日

長い間ご尽力いただき、ありがとうございました。

令和３年度決算

（単位：円）

科目		社会福祉事業区分			内部取引消去	合計
		地域福祉事業	介護事業	合計		
【事業活動による収支】						
収入	会費収入	3,261,000	0	3,261,000	0	3,261,000
	寄附金収入	2,070,855	0	2,070,855	0	2,070,855
	経常経費補助金収入	65,379,518	0	65,379,518	0	65,379,518
	受託金収入	40,858,518	0	40,858,518	0	40,858,518
	事業収入	132,100	369,550	501,650	0	501,650
	介護保険事業収入	0	76,687,526	76,687,526	0	76,687,526
	受取利息配当金収入	18,461	556	19,017	0	19,017
	その他の収入	533,160	0	533,160	0	533,160
	事業活動収入計(1)	112,253,612	77,057,632	189,311,244	0	189,311,244
支出	人件費支出	79,997,269	60,827,945	140,825,214	0	140,825,214
	事業費支出	14,423,443	9,132,108	23,555,551	0	23,555,551
	事務費支出	7,361,641	6,869,609	14,231,250	0	14,231,250
	分担金支出	55,500	0	55,500	0	55,500
	助成金支出	1,264,000	0	1,264,000	0	1,264,000
	事業活動支出計(2)	103,101,853	76,829,662	179,931,515	0	179,931,515
事業活動資金収支差額 (3)=(1)−(2)		9,151,759	227,970	9,379,729	0	9,379,729
【施設整備等による収支】						
収入						
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
支出	固定資産取得支出	230,000	999,000	1,229,000	0	1,229,000
	基金積立資産支出	428,901	0	428,901	0	428,901
	施設整備等支出計(5)	658,901	0	1,657,901	0	1,657,901
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)−(5)		△658,901	△999,000	△1,657,901	0	△1,657,901
【その他の活動による収支】						
収入						
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0
支出	積立資産支出	3,009,841	527,160	3,537,001	0	3,537,001
	その他の活動支出計(8)	3,009,841	527,160	3,537,001	0	3,537,001
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)−(8)		△3,009,841	△527,160	△3,537,001	0	△3,537,001
予備費支出(10)		0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)−(10)		5,483,017	△1,298,190	4,184,827	0	4,184,827
前期末支払資金残高(12)		64,551,054	50,215,445	114,766,499	0	114,766,499
当期末支払資金残高(11)+(12)		70,034,071	48,917,255	118,951,326	0	118,951,326

あたたかいご寄付ありがとうございました

～６月１７日まで（敬称略）

月　日	金　額	ご主旨等（文中敬称略）	住　所	氏　名
3月23日	20,000円	福祉のために	留浦1,237	一般財団法人 小河内振興財団
3月25日	31,500円	ＣＤ作成支援金を福祉のために	小丹波455	原　大五郎
3月25日	100,000円	福祉のために	氷川1,380	㈲三共堂薬局
4月 1日	100,000円	福祉のために	氷川679-7	原島　肇
4月11日	30,000円	故小澤カネの生前謝意として	棚沢308	小澤貴宏
4月13日	100,000円	亡妻京子の生前謝意として	氷川1,780	増田昭治
4月19日	100,000円	福祉のために		匿　名
4月28日	20,000円	福祉のために		匿　名
5月 6日	10,000円	栃久保ママさんクラブ結成45周年を記念して福祉へ		栃久保ママさんクラブ
5月 6日	5,266円	福祉のために小銭をためて		栃久保ママさんクラブ
5月19日	10,000円	亡父登の生前謝意として	大丹波782	尾根初男
5月30日	2,000円	家で採れたカブとブロッコリーの売上を福祉のために	氷川775	杉山　初
6月 3日	2,378円	小銭を福祉へ		匿　名
6月13日	10,000円	福祉のために		匿　名
6月15日	5,000円	福祉のために	海沢822-6	朋友会海沢書道教室
6月15日	10,000円	福祉のために	海沢822-6	長谷見二千枝
6月17日	46,400円	第45回住宅デーの収益を		東京土建西多摩支部 奥多摩分会
6月17日	100,000円	福祉のために		匿　名
6月17日	50,000	福祉のために		匿　名
				他匿名で１件のご寄付がありました

月　日	物品・数量	住　所	氏　名
3月29日	シャワーチェア　１脚		匿　名
4月21日	紙オムツ　５袋		匿　名
4月28日	未使用テレカ		匿　名
5月 6日	食事用エプロン数枚　紙オムツ２袋 ポータブルトイレ１台		匿　名
5月16日	未使用切手　多数	丹三郎276	澤本安弘
5月19日	紙オムツ４袋　紙パンツ１袋 尿取りパット５袋	大丹波782	尾根初男
5月31日	未使用切手　多数		匿　名

受験生チャレンジ支援貸付事業のご案内

奥多摩町にお住まいで、進学を希望する中学３年生、高校３年生、既卒者（高校中途退学者、高等学校卒業程度認定試験合格者等）一定所得以下の世帯を対象に、学習塾などの費用や受験費用の貸付を無利子で行います。また、高校、大学等に入学した場合、申請により返済が免除されます。

（１）学習塾等受講料貸付金（無利子）　貸付限度額：200,000円
（２）受験料貸付金（無利子）①高校等受験　貸付限度額：27,400円
②大学等受験　貸付限度額：80,000円
※１度の貸付で4回（校）分まで貸付可、1回あたりの受験料は23,000円まで

申込対象要件
（１）世帯の生計中心者(18歳以上)であること
（２）世帯収入(父母等養育者)の総収入または合計所得金額を合算した金額が一定基準以下であること
（３）世帯員の預貯金等資産の保有額が600万円以下であること
（４）世帯員が土地・建物を所有していないこと（現在居住している場所は除く）
（５）都内に引き続き１年以上在住（住民登録）していること
（６）生活保護受給世帯の世帯主または世帯員ではないこと
※本人と同一世帯でない連帯保証人が必要です。
上記の他にも条件がありますので詳しくは、東京都「受験生チャレンジ支援貸付事業」のホームページをご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ：社会福祉協議会　電話　８３－３８５５

赤十字会員増強運動にご協力ありがとうございました

５月に実施いたしました、日本赤十字会員増強運動には、町民皆様にご協力をいただきまして大変ありがとうございました。集まりました活動資金は全額、日本赤十字社東京都支部へ送金させていただきます。

自治会名	協力会員（2,000円未満）		会員（2,000円以上）		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
川井	113	76,300	0	0	113	76,300
大丹波	103	61,500	4	20,000	107	81,500
梅沢	40	29,000	0	0	40	29,000
丹三郎	59	34,000	0	0	59	34,000
小丹波	267	172,700	3	9,000	270	181,700
棚沢	141	88,100	2	4,000	143	92,100
白丸	33	23,500	0	0	33	23,500
大氷川	110	78,500	2	12,000	112	90,500
常磐	63	45,000	0	0	63	45,000
長畑	45	28,000	2	4,000	47	32,000
南氷川	62	46,000	4	19,000	66	65,000
栃久保	74	52,000	0	0	74	52,000
大沢	15	9,000	1	2,000	16	11,000
日原	26	22,500	2	7,000	28	29,500
海沢	72	71,500	2	10,000	74	81,500
境	36	21,500	1	3,000	37	24,500
中山	17	15,000	0	0	17	15,000
小河内	52	38,500	1	2,000	53	40,500
合計	1,328	912,600	24	92,000	1,352	1,004,600

皆様よりご協力いただきました活動資金は

◎災害時等の救護・救援活動のために
◎救急法・健康生活支援講習等の講習のために
◎献血バスの整備や献血運動推進のために
◎看護施設等の運営のために
◎看護師の養成のために
◎新型コロナウイルス感染症に対する医療支援

などの事業に役立てられます。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

住宅デーが開催されました

６月12日（日）に町内二つの会場で、東京土建西多摩支部奥多摩分会による第45回住宅デーが開催されました。

この住宅デーでは、「地元建築職人が地域に奉仕する一日」として、住宅に関する無料相談や、住宅の軽微な修繕、低料金での包丁研ぎやまな板削りが行われ、その収益金４６，４００円を社会福祉協議会に寄付していただきました。

このご寄付は、福祉事業に活用させていただきます。

受付の様子

包丁研ぎの様子

西多摩障がい者絵画展が開催されます

今回で24回目となる西多摩障がい者絵画展が左記の日程で開催されます。

この絵画展は、西多摩地区（青梅市・羽村市・福生市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町）にお住まいの障がい者の方々の描かれた絵画を一堂に展示することにより、西多摩地区の人々との交流を図り、また、障がい者の隠れ持つ芸術性を広め、文化・創作活動を支援することを目的としています。

皆様、お誘い合わせの上ご来館下さい。

【開催期間】
７月27日（水）～８月21日（日）
【会場】せせらぎの里美術館
【開催時間】午前10時～午後５時
（最終日は午後３時まで）
【入場料】無料
【主催】西多摩地区の市町村社会福祉協議会

昨年の絵画展の様子

奥多摩町戦没者追悼式開催

社会福祉協議会では、先の大戦での奥多摩町出身の戦没者に対し、追悼の誠をささげると共に、これからの平和を願うことを目的として、奥多摩町戦没者追悼式を執り行います。

全国戦没者追悼式に日時を合わせて執り行い、ライブビューイングにより天皇陛下のおことばをスクリーンに投影します。

日時　令和４年８月15日（月）
午前11時50分～

会場　福祉会館

その他
当日、参列を予定される方は、平服でお越しください。

昨年の追悼式の様子

在宅サービスセンター便り

在宅サービスセンターでは、４月５日にお花見を行いました。

例年、お花見ドライブとして町内にお出かけするのですが、感染予防のため、今年は保健福祉センターの周りを散策しました。

暖かな日差しが降り注ぐ中、満開に咲いた桜を鑑賞し「今年も綺麗に咲いたね」「とても綺麗」「近くで見ることができてよかった」など大変喜ばれ、利用者皆様の笑顔も満開でした。

４月19日には、外出レクリエーションとして、奥多摩湖方面へドライブをしました。久しぶりに奥多摩湖を見たという方も多く、とても喜ばれていました。帰りは「むかし道」を通り、新緑を楽しみました。

青空の下満開の桜がよく映えました

新緑の奥多摩湖畔

デイサービスでは、年間を通じて様々な行事を予定していますが、感染拡大防止のため、感染予防を徹底した上で規模を縮小して実施しています。

今後も感染地策に万全を期しながら少しずつでもコロナ禍前の規模に戻していけたらと考えています。

今後も、ご利用者の皆様に安全に楽しんでいただけるよう、ご家族の皆様には安心してご利用いただけるよう職員一同努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

今後の行事予定
７月　夏まつり
８月　おやつ作り
９月　敬老会

【新任職員の紹介】

ヘルパーステーション“おくたま”
サービス提供責任者
杉山　克彦
（すぎやま　かつひこ）

この度、５月１日よりヘルパーステーション“おくたま”でサービス提供責任者として勤務させていただくことになりました。

子どものころから奥多摩で育ち、現在も町内に在住です。昔から生き物が好きで現在もメダカから海水魚、古代魚等の魚類をはじめ、爬虫類や昆虫などの飼育が趣味です。

生まれ育ったこの奥多摩で、これからは介護を必要とされている町の方の声を聴き、ご自宅での生活の負担が少しでも減らせるよう援助させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

ボランティア通信

ボランティア・センターおくたま

No. 115

社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
奥多摩町氷川199
（福祉会館１階）
電　話：(0428)83-3883
ＦＡＸ：(0428)83-2567
E-mail：borasen@okusyakyo.or.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.okusyakyo.or.jp/borasen.htm

開所時間
月曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時30分

ドクター片倉のここだけの話

ボランティア・センターおくたま
運営委員会　委員長
双葉会診療所　院長　片倉和彦

来年度には「ボランティアの集い」ができるといいな

『医師が経過観察対象者に向けてクイズや脳トレゲームを行い、大変好評であった。中には、ゲーム機をやろうと手に持ったままクイズに熱中し「もう15分経ったの!?」と話す子や、経過観察の時間が過ぎてもクイズに参加をしている親子がおり、時間を忘れるほど楽しんでいる様子が窺えた』これは小児集団接種の時のスタッフ感想文です。

えへへ、うれしくなりました。

うん、今回は予防接種後の待機時間だから「森のきつつきさん」や「さいみんじゅつ」や「ゲーム・輪になって奥多摩の夏」ができなかったけど、片倉はいつも子どもたちに自分の持ち芸がウケることを夢見ています。

さて、今、福祉バザーは今年の後半の開催を模索しています。コロナだから規模小さめかな？晩秋開催だと農作物も出せるかな？などと話していて、で、模擬店やボランティアの集いは来年送りかもしれません。

今まで、ボランティアの集いでは、小河内バンバンカンパニーの子どもたち、民生委員さんたち、移住してきた人たち、２０１１年に奥多摩に集団避難した福島県大熊町の教会の人たち、日の出町お年寄りスペクト隊の人たち、奥多摩日本語学校の人たち、などなどいろいろな人が参加し交流してきました。

コロナの３年間、交流が難しくなっていました。体力も落ち気味です。奥多摩日本語学校もなくなりました。でも、奥多摩日本語学校のＯＢは駆け付けると言っています。奥多摩町には、フィリピン、インドネシア、ミャンマー、ネパール、などなどいろいろな国から仕事に来ています。

そして、このところ奥多摩町には、面白そうな人がたくさんいます。木やサクラマス回帰やクラフトビールやコーヒーやゲストハウスやタブロイド紙や国立公園ポスターや蕎麦やバンドやワサビや演劇やガチャや映像や古民家再生やステンドグラスや・・・。

クロスオーバーする企画ってワクワクしますね。

ボランティアセンターおくたま運営委員の就任・退任

任期満了に伴い次の方々がボランティア・センターおくたま運営委員に就任されました。

（敬称略）

就　任

委員長　片倉　和彦（再　任）
副委員長　相田恵美子（再　任）
委　員　渡辺　和雄（再　任）
〃　原島二三和（再　任）
〃　桶川　和子（再　任）
〃　榎戸　一（新　任）
〃　清水　葉子（再　任）
〃　加藤　紀子（再　任）

任　期

令和４年６月９日から
令和６年３月１日まで

退　任

濱野　芳男

長い間ご尽力いただきありがとうございました。

ボランティアリレートーク

かたくりの会

（配食ボランティア）
会長　吉村　成子

私が配食ボランティアを始めたきっかけは、友人が自分の住む地域のお宅にお食事を届けていることを知ってからです。「配食を受ける方は多いのに届ける人が少ない！」という話を聞いて、これなら自分でもできるかなと思い、配食ボランティアを始めました。

以来配食ボランティアを続けて二十数年になりますが、それまでの間、沢山の方にお食事をお届けし、その一人ひとりの方々との様々な記憶が、今も心に残っています。私はお食事を届ける上で、その人とコミュニケーションを取ることを大切にしています。世間話から困りごとなど、特にひとり暮らしの方には安否確認も含めてお声をかけるようにしています。

また、かたくりの会での活動のひとつとして、福祉バザーに参加をしています。模擬店でポップコーンなどを作り販売をするのですが、メンバーやお客様とコミュニケーションを取りながら模擬店をするのは楽しく、商品が完売した時の達成感を味わう度にバザーに参加してよかったと思います。

そのバザーも、コロナの影響で二年間開催出来ていませんが、今年こそ開催できることを願っています。

私にとってボランティアとは、自分に無理なくできる事に協力する。そう思い、これからもコミュニケーションを大切に配食ボランティアの一員としてお食事をお届けして参ります。

次は、視覚障がい者への支援活動をされている点字サークル「てん点」会長の澤本清美さんへバトンを渡したいと思います。

かたくりの会　吉村会長

音訳ボランティア養成講座を開催します

音訳ボランティアとは、視覚に障がいのある方のために、墨字（活字）で書かれている書籍や雑誌、広報紙、新聞などの内容を“音にして伝える”ボランティアです。

全12回の講座を通して「音訳」を行うために必要な知識や技術を学びます。

音訳やボランティア活動に興味のある方のご参加をお待ちしています。

【期　間】令和４年９月１日～11月25日
毎週木曜日　全12回
【時　間】午後２時～４時
【会　場】福祉会館
【対　象】できるだけ全回出席できる方
【講　師】ＮＰＯ法人 音訳・朗読の会
ブライユ　理事長　平井任子　氏
【受講料】無料
【定　員】10名（先着順）
【お申し込み・お問い合わせ】
ボランティア・センターおくたま
電話　（83）３８８３
※参加人数が少ない場合は中止となります

福祉バザーの開催について

感染予防の為、開催を中止しております福祉バザーですが、現在の感染状況等を考慮し、11月12日（土）に開催を予定しております。

詳細が決まりましたら、次号の広報紙、防災無線等でお知らせいたします。

使用済み切手のご寄付ありがとうございます ～6月17日まで

ウェーブリアルエステート㈲ 様	双葉会診療所 様	小作孝司 様
寿楽荘 様	原島倉生 様	原島くに子 様
濱野良子 様	澤本和容 様	望田千恵子 様
栃久保ママさんクラブ 様	小林園子 様	大氷川食糧販売所 様
澤本安弘 様	盛田正輝 様	広瀬好野 様
奥多摩工業㈱ 様	小河内振興財団 様	坂村明広 様
匿名７件		